

2017年度秋『愛知県立大学地域ものづくり学生共同プロジェクト』  
2017 Autumn Local Business Student Collaborative Project

愛知県立大学の学生が地元愛知のものづくり企業取材し多言語記事を作成します。

2017秋は企業への企画提案にも取り組みます

愛知県立大学では、学生が海外展開に挑戦するこの地域の企業取材し、多言語で海外向けに発信する記事を作成するプロジェクト型の授業を行っています。企業や商品・製品の特性を研究し、売り込む国のターゲット層の関心と呼ぶための記事を作成することを目的としています。学生が作成する記事は、日本語記事の翻訳ではありません。作成する言語ごとにターゲットを決定し、企業や商品の魅力を、読み手の背景文化も考慮にいたった記事作成を目指しています。

このプロジェクトを行うことにより、学生はグローバルに活躍するために必要な視点と言語能力を磨き、地域産業に関心をもつきっかけにもなっています。また、海外展開に挑戦する中小企業にとっては外国語での情報発信が課題のひとつであり、これまで参加した企業も学生が制作した多言語記事を活用しています。

今学期は日本貿易振興機構（JETRO）名古屋貿易情報センター、三井物産株式会社に加えて、愛知県東三河総局と岡崎商工会議所の協力を得て、有限会社スギウラクラフト（蒲郡市）、太田油脂株式会社（岡崎市）、小笠原製粉株式会社（高浜市）、株式会社COARSE STARS（岡崎市）の4社とプロジェクトを進めます。

今期は多言語記事の作成だけでなく、新たな企画提案にもチャレンジしていきます。

## 【スケジュール】

10月6日 授業開始

10月18日（水）13:00～15:00

企業担当者とのアイデアソン（県立大学）

11月上旬～中旬 企業訪問取材

12月1日（金）中間発表（予定）

11月下旬～1月上旬 記事作成

1月中旬 発表準備

1月27日（土）成果発表会

（県立大学サテライトキャンパス）

## 2017年後期参加企業

有限会社スギウラクラフト

（蒲郡市・サポートクッション製造、販売）

太田油脂株式会社

（岡崎市・油脂製品製造）

小笠原製粉株式会社

（碧南市・小麦粉の製造、販売）

株式会社COARSE STARS

（岡崎市・パン及び製菓の製造、販売）

これまでの学生作成記事は、iCoToBa（多言語学習センター）Webサイト「iCoToBaの刊行物」からご覧いただけます。（<http://www.for.aichi-pu.ac.jp/icotoba/>）



企業担当者とのアイデアソン



企業取材の様子



2017年度前期成果発表会

## ※愛知県立大学「グローバル実践教育プログラム」について

この授業は、本学で2017年4月から新たにスタートした「愛知県立大学グローバル実践教育プログラム」の指定科目のひとつです。このプログラムでは、地域のグローバル化によって生じた諸問題に取り組み解決できる人材育成を目標とし、プロジェクト型授業、アクティブラーニング、学部横断的な学びが可能という特徴を持っています。外国語能力育成と、実社会で必要となる行動力、問題解決力、リーダーシップ能力の養成を目指しています。このプログラムを運営するグローバル実践教育推進室は、iCoToBa（多言語学習センター）での外国語学習支援や異文化理解プログラムにも注力しています。（参考：[http://www.aichi-pu.ac.jp/education\\_and\\_research/global.html](http://www.aichi-pu.ac.jp/education_and_research/global.html)）

【本件に関する問い合わせ先】 愛知県立大学戦略企画・広報室（藤本）  
愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3 Tel: 0561-76-8636  
（担当教員：外国語学部国際関係学科教授・宮谷敦美）